

## ゲストハウスパキラ 新型コロナウイルス感染予防対応ガイドライン

### ① ヘルパースタッフにおける感染予防衛生対策

#### ■実務責任者の配置

- ・新型コロナウイルス感染防止対策に関する実務責任者の仲島恭子は、全スタッフに感染防止対策の必要性を認識させ実施する。石垣市に責任者報告を行う。
- ・お客様、スタッフの中に無症状感染者がいる可能性をふまえた感染防止策を行う。

#### ■日々の体調チェック

- ・スタッフは毎朝検温及び健康チェックを行い、体調のすぐれない場合は仕事を交代し、部屋待機とする。
- ・業務中に、発熱、咳などのかぜ症状や味覚嗅覚異常、けん怠感などのコロナウイルス感染が疑われる症状が出たスタッフは、報告後直ちに仕事を交代し、部屋に待機、必要に応じて保健所に相談する。

#### ■消毒の励行

- ・仕事前、工作中、休憩中にかかわらず、自身の顔に触れるなどの行為、また他スタッフやお客様との物品のやり取りで接触があった場合は必要に応じて手洗いや指先の消毒、うがいを意識して行う。
- ・スタッフが共有する備品は使用前後に、常に消毒する。
- ・トイレ・お風呂の掃除時は手袋を着用し、使用後は適切に廃棄する。

#### ■マスクの着用

- ・パキラ館内ではマスクを着用する。館外でも人と接触する場所ではマスクの着用を意識して行う。

#### ■スタッフ部屋での注意点

- ・共有する備品（テーブル・コンセント・扉の取っ手など）は、定期的に消毒する。

### ② 施設・敷地内における感染予防衛生対策

#### ■送迎サービス

- ・空港の送迎サービスは今年度中は行わない。

#### ■消毒液の設置

- ・玄関、リビング、台所、に消毒液を配置し、こまめに補充する。

#### ■消毒・清掃の強化

・お客様の触れる機会が多い箇所（ドアノブ、各部屋の扉、各部屋の窓、ドアキー、筆記用具、リモコン、蛇口、冷蔵庫、ドライヤー、洗濯機ボタン）などの消毒を定期的に実施、管内の消毒と清掃を強化する。

■共用備品や物品における工夫

・お客様が共用なさる物品や手が頻繁に触れる箇所が最低限になるように工夫する。  
・手や口が触れるもの（食器、グラス、はしなど）は食器用洗剤で洗浄してもらい、消毒液につけてから水切りかごに入れてもらう。

■接客時の感染防止の工夫

・チェックイン時などお客様と接触する時間をなるべく短縮し、利用方法などは張り紙などを利用し、話す機会を短縮できるように工夫する。

■朝食提供

・調理前は必ず手を洗う。  
・おにぎりは直接にぎらず、ビニール袋を利用し型取り、ビニール袋のまま提供する。

■清掃

・トイレやお風呂場は感染リスクが比較的高いと考えられるため特に留意する。  
・清掃中は常に換気をし、お客様が触れる備品類は必ず消毒、または洗剤で洗う。  
・使用後のリネンは出来るだけ触れないようにし、すぐに洗濯を行う。  
・ゴミはビニール袋で密閉し処理する。お客様には分別を特に心がけてもらう。  
・冷蔵庫の共有物は利用前後に消毒してもらう。

③ お客様へご協力依頼する感染予防衛生対策

■パキラの管内ではマスクをご着用くださいますようお願いいたします。

■こまめな手洗い、手指の消毒にご協力をお願いします。玄関、リビング、台所に消毒液を設置しております。

■ご滞在日数にかかわらず、毎朝の検温や健康チェックを行い、スタッフへご申告をお願いいたします。また、体調のすぐれないお客様は速やかにスタッフにご申告賜りますようお願いいたします。

■八重山諸島にご滞在の間は、密閉・密集・密接を回避した行動にご協力くださいますようお願いいたします。

■チェックアウトから3日後に当スタッフから「お客様の体調のご確認」をさせていただきます。確認用のご連絡先のご提示及び3日間の検温と体調確認へのご協力をよろしくお願いいたします。

■ご精算はキャッシュレス決済を推奨しております。（現地にて各クレジット決済、paypay 支払い可能）

#### ④ 感染疑いのあるお客様への対応

■万一、発熱や呼吸困難、けん怠感など、感染の疑われるお客様がいらっしゃる場合、客室内で待機、マスク着用をお願いし、外出しないように依頼する。

特に、トイレの使用お風呂の使用は周りのお客様と接触しないように心がけ、使用後はスタッフによる消毒を徹底する。

■他のお客様との接触を避けるために、食事はお部屋にお届けし、対応するスタッフはマスク手袋を着用し感染予防に細心の注意を払う。

■当日の宿泊者名簿を確認し、保健所への提出に備える。

■感染疑いがある時は保健所に相談・報告し指示に従う。

・石垣市健康福祉センター 0980-88-0088

・八重山保健所 0980-82-4891